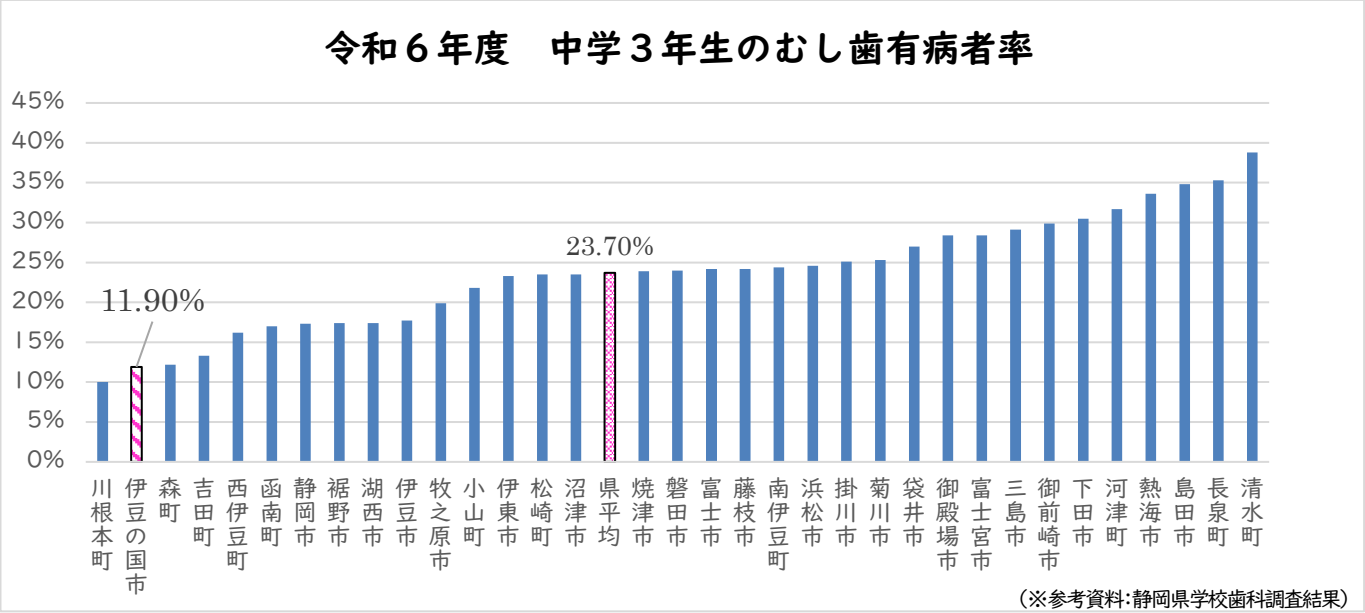
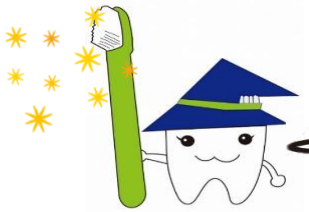
【令和7年度】

# フッ化物塗布について

## ★むし歯が少ないまち　伊豆の国市!!　その秘密は…

伊豆の国市は、こどもたちのむし歯が少ないまちとして注目されています。その秘密は、1歳6か月児から3歳6か月児までのフッ化物塗布と、年中から小・中学校でのフッ化物洗口の効果にあります。



ハーミー❤
（歯っぴい、健口委員会のマスコット）

1歳6か月から3歳6か月までのフッ化物塗布、年中から中学3年生までのフッ化物洗口は、東部・伊豆地域では、**伊豆の国市だけの取組み**です。

## ★フッ化物塗布について

対　象：1歳6か月児から3歳6か月児まで

方　法：6か月に1回　韮山福祉・保健センターにて歯科衛生士が歯ブラシで歯にフッ化物を塗ります。
※初回塗布時には歯科医師の診察が必要です　※使用塗布剤については裏面をご覧ください

持ち物：歯ブラシ、ハンドタオル

注　意：フッ化物塗布前60分、実施後30分は飲食やうがいを避けます。
体調が悪い時のフッ化物塗布はおすすめできません。お子様の状況（激しく泣いて暴れる等）により、塗布ができない場合があります。

フッ化物塗布の希望を毎回お伺いします。健診時には同封のアンケート内へ、2歳6か月児・3歳6か月児フッ化物塗布時には受付で申込書へフッ化物塗布の希望をご記入の上、実施をお願いいたします。

## ★フッ化物の効果 （日本口腔衛生学会より）

### ① 歯を強くします！

歯の表面からフッ化物が取り込まれ、抵抗力の強い歯がつくられます。

### ② むし歯の進行を抑えます！

初期のむし歯は再石灰化して元に戻ることがあります。

フッ化物はこの働きを盛んにします。また、むし歯菌の活動を抑制する働きがあります。

### ③ 生えて間もない歯ほどよく効きます！

永久歯は5～12歳にかけて顔を出します。生え始めた歯は徐々に強い歯になっていきます。

そのため、生え始めの1～2年位はむし歯になりやすいです。その反面、フッ化物を取り込みやすい時期でもありますので15歳ごろまで続けることがフッ化物の効果を高めます。

### ④ フッ化物は安全です！

フッ化物は、歯の健康のために必要なものであり、歯が作られて始めてから**一生涯を通じて**効果を発揮します。歯科保健計画に基づいて応用されるフッ化物は安全です。フッ化物の応用は国際的に広く勧められています。

使用塗布剤：**う蝕予防フッ化物歯面塗布剤 フルオール・ゼリー歯科用2%**

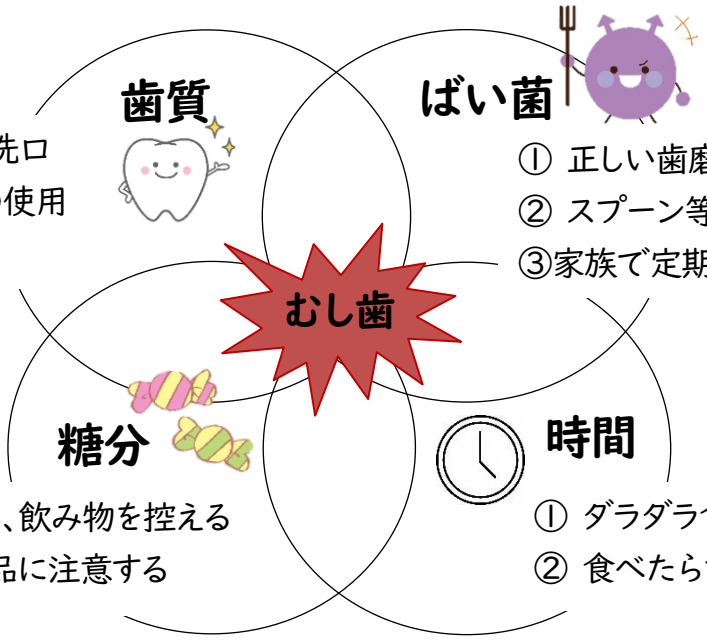
性　　状：白色の粘り気のある液で、酸味と甘味があり、わずかに芳香があります。

効能・効果：う蝕予防

有効成分：フッ化ナトリウム 20mg

添 加 物：カルメロースナトリウム、サッカリンナトリウム水和物、セチルピリジニウム、塩化物水和物、リン酸、濃グリセリン、香料、酸化チタン

## ★むし歯原因は4つ！ だから、予防も4つ！




① フッ化物塗布、フッ化物洗口
② フッ化物入り歯磨き粉の使用
③ よく噛む

① 正しい歯磨き
② スプーン等の共有をしない
③家族で定期的に歯科検診を受ける

① 砂糖が含まれるおかし、飲み物を控える
②ベタベタした形状の食品に注意する

① ダラダラ食べをしない
② 食べたら歯を磨く

伊豆の国市　健康づくり課　母子保健係　TEL：055-949-6820